

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スパーク+青山		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数) 17名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	満足度		職員のスキルアップ ①制度の理解 ②スパーク運動療育の理解
2	適切な支援	スパーク運動療育の療育方法に基づき支援を行なう。 児童のその日の調子に合わせた支援の徹底。 来所したいと思って頂けるよう事業所内外の工夫、配慮。 連絡ツールを使用した活動状況のみえる化。 迅速な対応。	※全職員が児童発達支援管理責任者なる為に、引き続き研修会や指導実施。 児童及び保護者様との共有など ①連絡ツール方法の充実化 ②会社HP、SNSの活用 ③イベントの開催
3	児童及び保護者様との信頼度		

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニング	○新入社員が多く、日々の療育のスキルアップに力を注ぎすぎてしまい時間が作れなかった。 ○保護者様との面談時間が満足にとれなかった。	○職員のスキルアップ ○事業所として日々の活動の発信が多く、スパーク運動療育の理解やご家庭で活かせる事などの発信の強化を親子療育・面談時やSNSで考えています。
2	家族参加型のイベントなどの開催	安定運営を大切にす為、 日々の療育のスキルアップに力を注ぎすぎてしまい時間が作れなかった。	2年前の小針浜でのイベントを開催してから、設けられておりません。 今後、年1回は親子療育の場、保護者同士の交流、家族(きょうだい)の交流の場も設けられるよう検討していきます。
3	児童及び保護者様への情報提供、共有	連絡ツールを導入したが、主に発信が多い為、理解頂けているか、必要な情報だったかなど見直しが必要。	今後、会社HPやInstagramで様々な発信が出来るよう考えております。